

年度:2019年 LOM番号:568

【褒賞申請書】

事業名称	秋の合同ナイトパトロール
カテゴリー	最優秀長期型LOM地域開発部門

申請LOM	東北地区宮城ブロック一般社団法人泉青年会議所
LOMの人数	80名
理事長名	植木徹郎
担当者名	菊地俊光
担当者携帯番号	080-1811-4779 担当者E-Mail Kikuchi.safety@gmail.com
事務局住所	〒981-3131 宮城県仙台市泉区七北田東裏 163-1
事務局TEL	0223-73-8838

本事業の参加者	会員数	45名
	関係者数	17名
	一般参加者数	87名
事業実施に至る背景 400文字程度	我々泉青年会議所は、関係諸団体と協力して2005年より合同ナイトパトロールを継続して参りました。近年は、泉・大和警察署管内での犯罪認知件数、交通事故発生件数は減少傾向にありますが、依然として多くの犯罪や事故が発生しております。より安心安全なまちを目指すうえで今後も関係団体や地域とのパートナーシップを高めながら継続的な防犯事業の実施が必要です。	
事業目的 400文字程度	富谷市の小学生・親御さんの防犯・交通安全に対する意識を高めていただくこと。 一般参加者や地域住民の皆様の防犯・交通安全に対する意識を高めて頂くこと。富谷市の小学生に向けて防犯・交通安全標語を募集します。 効果として親御さんも含めて標語を考えて頂くことにより地域住民の防犯意識を高めます。継続事業となっているナイトパトロールを実施することで、これまで築いてきた関係諸団体や地域とのパートナーシップをより強固にします。	

SDG'sの該当項目	(SDG'sの該当項目を記載) 11. 住み続けられるまちづくりを 16. 平和と公正をすべての人に 17. パートナーシップで目標を達成しよう	
事業概要  400文字程度	<p>合同ナイトパトロールを実施し、関係諸団体とともに泉中央地区と富谷市富ヶ丘地区の住宅街を帰宅途中の住民の皆様へ犯罪抑止と交通安全の声掛けをしながら練り歩くことで、地域住民の防犯や交通安全の意識を高めました。今回富ヶ丘地区は初開催になりました。成田交番石井所長への聞き取り調査において、交番の出動件数の一番に、国道4号線イオンモール富谷付近が挙げられ、安心安全なまちづくりのための対策が求められました。また富ヶ丘地区は、成田地区のように自治会で防犯パトロール隊などの組織がなく、また比較的古い団地で空き家も多いため、防犯の啓蒙活動が必要と考えました。さらに、今回富谷地区で「防犯・交通安全パトロール標語」の募集を行いました。審査により、富谷市長賞に輝いた標語を用いてマグネットを作成しました。そのマグネットを富谷地区のナイトパトロール当日に住民に配布し、自宅の目に付くところに貼ってもらうことで、防犯や交通安全の意識を高めました。また、富谷市長賞に輝いた防犯・交通安全標語に関しては、ナイトパトロール当日の掛け声として利用しました。</p> <p>(富谷市長賞:とおくから みられているよ やめっぺし) (泉青年会議所理事長賞:とまってね みんなで守ろう やくそくを)</p>	
開催期間・ タイムスケジュール	<p>「富谷市防犯・交通安全パトロール標語募集期間」: 2018年10月17日(水)～10月24日(水)</p> <p>「秋の合同ナイトパトロール」: 富ヶ丘地区:2018年11月15日(木)16:00～17:00 泉中央地区:2018年11月15日(木)18:00～19:00</p>	
開催場所	富谷市富ヶ丘地区、泉区泉中央地区	
事業区分	継続	
公益・共益区分	公益事業	
事業総予算・収支	<p>予算計: ¥55000 支出計: ¥54499</p>	
協力団体	共催	
	協賛	<p>① 泉地区警備業・警察防犯連絡協議会②泉中央地区防犯協会③泉中央連合町内会④泉地区少年補導員協会⑤泉警察署⑥泉区役所区民生活課⑦みやぎ仙台商工会青年部⑧七北田小学校PTA⑨大和警察署⑩成田交番</p>

	<p>⑪富谷市防災安全課⑫富ヶ丘南部町内会⑬鷹乃杜青色パトロール⑭くろかわ商工会富谷支部⑮黒川地区交通安全協会富ヶ丘南支部⑯富ヶ丘小学校PTA⑰富ヶ丘小学校⑱富谷高校生徒会⑲イオンモール富谷</p>
	<p>後援</p>
	<p>その他</p>
<p>事業対象者</p>	<p>富谷市の小学生、一般参加者、及び通行者</p>
<p>行動 (ACTION TAKEN) 400文字程度</p>	<p>(事業の調査、立案、会議の流れ、実施活動、事業後の活動について記入) 富谷市の小学生に標語の応募を募ることで多くの児童や保護者に対し、標語作成を通して防犯・交通安全の意識を高めました。また表彰状授与式を行政と連携して開催し、富谷市長室にて若生富谷市長から直接表彰してもらった仕組みにしました。そして標語が今後も富谷市で行われるパトロールの声掛けとしても使用する可能性があることなどから、今後の運動の拡がりという面も感じられました。そしてイオンモール富谷店にて防犯・交通安全チラシを入れたマグネットを400個用意し配布しました 合同ナイトパトロールに於いては富ヶ丘地区を4班、泉中央地区を9班に分け、各コースを30分程度で、18団体104名の方々とともに練り歩きました。パトロールの際には拍子木を打ち鳴らし、リーダーが掛け声を発声した後、全員で標語を発声・復唱しました。</p>
<p>結果 (RESULT)</p>	<p>(目的がどのくらい達成できたか、上記の結果の想定外の結果、結果の確認方法、検証結果を箇条書きで記載) 参加メンバーアンケートで標語を考えてもらうことで防犯や交通事故に対する意識を高めることに「繋がる」「少し繋がる」の回答が95%に達したことから、手法の効果があると考えます。また警察署や区役所、市役所の行政や協力団体様方の参加人数は81人を計画していましたが、結果104名(計画比で130.5%)の方にご参集いただきました。</p>
<p>地域社会への影響 400文字程度</p>	<p>(この事業が与えた地域社会への影響を記入) 一般参加者や行政、地域の関係諸団体と協力し合同ナイトパトロールを行うことで、地域住民が互いに協力し合い安全安心な地域を実現していく意識を醸成することで、愛着心が生まれ、人をつなぎ未来へつなぐまちづくりとなります。また関係諸団体と共にまちをパトロールし、地域住民の皆様に犯罪抑止の意識を持っていただき、多くの方にこの活動が拡がることで、地域社会の健全な発展に寄与いたします。また、SDGsが提唱する、目標3.「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進す</p>

	る」の中にある3. 6「2020年までに、世界の道路交通事故による死傷者を半減させる」ことにも繋がります。
<b>LOMへの影響</b>  400文字程度	(この事業がLOMIに与えた影響を記入) 行政や多くの団体・参加者にお声がけをし、列を率いてパトロールをするにあたり、改めてパートナーシップの大事さ、まちづくりの基本は人であるということ再認識する機会になりました。また関係諸団体と一緒にパトロールをすることにより参加者各々新たにパートナーシップが築くことができました。
<b>事業の長期的な影響</b>  400文字程度	(この事業の期待される長期的な影響を記入) この事業が長期的に実施されることにより、行政レベルから地域住民まで広く防犯意識が高まり、交通事故や犯罪の発生率が下がることが考えられます。また、回数を追うごとに参加者・団体を増やしていくことでよりその効果が強まるものと考えます。
<b>考察や推奨</b>  400文字程度	(検証を踏まえた次の行動を記入) 2005年から継続の本事業ですが改めて感じたことは参加者やそれを広めるプレスがあつて成立するという事です。今回は富谷地区において多くの協力と参加がありました。各小学校への標語の募集や各団体、高校生の参加、行政の協力は、本事業に地域住民を巻き込んだ形となりJCの行うパトロールとしてはふさわしいものであったと考えます。一方で泉地区においては、人口割合や事故や犯罪の発生率を考えると、まだまだ住民の巻き込みが可能であります。今回、富谷地区にて1つ良きモデルができたと考えます。今回の反省点を踏まえまたの機会に活かしてまいりたいと思います。
<b>改善点</b>	(改善点があれば記入) お声がけをしてもご参加頂けない団体がありました、新たな団体或いは企業様へ赴き参加推進を今後も図っていくべきです。
<b>JCI活動計画の推進</b> <b>JCI VISION活動計画の推進</b> <b>JCI MISSION活動計画の推進</b>	(事業を通じて、行ったJCIに関する推進活動を記入) 今般の事業では泉JCとしてのリーダーシップを発揮し行政を含め19の外部団体に協力を得ることができ、さらに104名もの能動的市民とナイトパトロールを実施することで更なるネットワークの拡大そしてパートナーシップを築くことができました。このパートナーシップを強固に弛まず人・地域に奉仕をしていくことが、犯罪率の低下や交通事故の低下などの社会変革の礎となります。あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、持続可能にするためにこのナイトパトロール事業という機会を創造いたしました。
	(事業風景の写真、新聞記事、参加者や協力者から寄せられた感想文 など)

<p><b>添付資料</b></p> <p>PDF資料2MB、5ページ以内</p>	<p>参加者アンケート</p> <p>「声に出してすみ良いまちづくり、防犯に関わることについて広報しながらパトロールすることで、より意識するようになった」</p> <p>「様々な関係団体が集まり、地域のパトロールを行うことで、自身や周囲の防犯意識は高まって行くものと思います。」などの意見をいただきました。</p>
---	---

## <秋の合同ナイトパトロール>

### <富谷市防犯・交通安全パトロール標語の募集>

一般社団法人泉青年会議所は2018年11月15日木曜日に「秋の合同ナイトパトロール」を富谷市富ヶ丘地区、泉区泉中央地区にて行いました。詳細の内容につきましては、下記内容をご覧ください。

この<秋の合同ナイトパトロール>、<富谷市防犯・交通安全パトロール標語の募集>

は富谷市の小学生や一般参加者、地域住民の皆様の防犯・交通安全に対する意識を高めて頂くこと。を目的として開催されました。実施後の参加者アンケートで95%が標語を考えてもらうことで防犯や交通事故に対する意識を高めることに「繋がる」「少し繋がる」と回答を得まして、目的を達成する事ができました。

### <秋の合同ナイトパトロール>とは？

#### 詳細な事業内容

期日：2018年11月15日

会場：富谷市富ヶ丘地区、泉中央地区

(事業内容)

泉青年会議所は、関係諸団体と協力して2005年より合同ナイトパトロールを継続して参りました。今般は富谷市の小学生を対象に「防犯・交通安全パトロール標語」の募集を行い、審査により富谷市長賞に輝いた標語を用いてマグネットを作成しました。また、富谷市長賞に輝いた標語に関しては、ナイトパトロール当日の掛け声として利用しました。そのナイトパトロールに於きましては、18の関係諸団体とともに泉中央地区と富谷市富ヶ丘地区の住宅街を帰宅途中の住民の皆様へ犯罪抑止と交通安全の声掛けをしながら練り歩くことで、地域住民の防犯や交通安全の意識を高めました。成田交番石井所長への聞き取り調査において、交番の出動件数の一番に、国道4号線イオンモール富谷付近が挙げられました。安心安全なまちづくりのための対策が求められましたので、富谷市長賞の標語が入ったマグネットを富谷地区のナイトパトロール当日に住民に配布し、自宅の目に付くところに貼っていただくことで、防犯や交通安全の意識を高めました。また初開催となった富ヶ丘地区は、成田地区のように自治会で防犯パトロール隊などの組織がなく、また比較的古い団地で空き家も多いため、防犯の啓蒙活動が必要と考え初開催に至りました。

写 真 1

